

個人情報保護の仕組みと 組織の在り方を考える

～個人情報保護を実効あらしめるために～

日時 2023年(令和5年)6月30日(金)14:00～18:00

場所 Zoomウェビナーによるオンライン開催 (参加無料・同時通訳あり)

個人情報保護に関する世界標準とされる「EU一般データ保護規則」(GDPR)では、個人情報保護を監視する職責を負う独立の公的機関を設置しなければならないとされています。我が国では、個人情報保護委員会がこの監督機関で、独立行政委員会に位置付けられています。

しかし、個人情報保護委員会は、マイナンバーの提供先を拡大する権限を付与されるなど、個人情報の保護だけでなく、個人情報の利活用もその権限とされており、基本権(人権)の保護を監督機関の目的としているGDPRとは異なっています。

日弁連は、個人情報保護に関して、国民の権利利益の保護の観点から意見表明を行うとともに、個人情報保護委員会について、組織及び運営を改善すべきことを求めてきました。

本シンポジウムでは、個人情報保護を支えるべき組織・運営はどうあるべきかについて、憲法などの法学的視点及び行政組織に関する行政学的視点を含む重要な論点を幅広く取り上げて、皆さんとともに議論を深めたいと思います。

■第1部 個人情報保護を実効性あるものとするための仕組みについて

- 基調講演「個人情報保護の仕組みの課題～GDPRと比較した日本の制度・運用の問題点～」
宮下 紘 氏 (中央大学総合政策学部教授)
- 基調講演「欧州における個人情報保護の仕組みについて」
ブルーノ・ジェンカレッツィ 氏 (欧州委員会司法総局データ移転・保護課長)

■第2部 個人情報保護を支える組織の在り方について

- 講演「行政学的観点からみた個人情報保護委員会の機能と自律性」
河合 晃一 氏 (金沢大学人間社会研究域法学系准教授)
- ビデオメッセージ「実効性ある個人情報保護のために何か必要か」
マックス・シュレムス 氏 (Noyb代表)

■第3部 パネルディスカッション「個人情報保護委員会が個人情報保護の役割を果たす上で必要なこと～制度面及び運用面からの考察～」

- 【パネリスト】 指宿 信 氏 (成城大学法学部教授)
實原 隆志 氏 (南山大学大学院法務研究科教授)
河合 晃一 氏 (金沢大学人間社会研究域法学系准教授)
森田 明 (日弁連情報問題対策委員会副委員長／神奈川県弁護士会)
- 【コーディネーター】 赤石 あゆ子 (日弁連憲法問題対策本部委員／群馬弁護士会)
- 【コメンテーター】 宮下 紘 氏 (中央大学総合政策学部教授)
山本 龍彦 氏 (慶應義塾大学大学院法務研究科教授)

事前登録制

【申込方法】

下記URL又は二次元バーコードから、
2023年6月27日
(火)までにお申し込み
ください。

[https://form.qooker.jp/
Q/auto/ja/kojyohosmf
/2023/](https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/kojyohosmf/2023/)

【二次元バーコード】

